

## はじめに

この報告書は、環境省から交通エコロジー・モビリティ財団に委託された「平成19年度全国のE S Tモデル事業推進のための普及啓発委託業務」の実施成果をとりまとめたものである。

E S Tモデル事業は、京都議定書目標達成計画における「環境的に持続可能な交通(E S T)の実現」の取組であり、地球温暖化対策推進本部において“各省連携施策”の一つとして位置づけられている。

このため政府は、本事業に係る関係省庁間で緊密な連携を図り、事業を推進する必要がある。

本業務は、E S Tの普及促進を図るため、講演、パネルディスカッション、フォーラム総括等によりE S Tの取組みについて検討する「E S T普及推進フォーラム」を開催し、一昨年度と昨年度に開催したシンポジウムの内容を一層深めるため、講演によるE S Tの紹介に留まらず、パネルディスカッションにおいて、E S Tとはどうあるべきか、地方自治体、交通事業者、学識経験者及び国を交えて議論し、さらに、フォーラム総括では、長期的視野での議論を行い、参加者に向けてE S Tの実施を呼びかけるものである。

本業務をうけ、平成20年1月25日に開催されたフォーラムは、自治体、企業、大学、NPO等から200名以上が参加し、講演・発表を傾聴し、熱心に質疑応答を交わすとともに、情報・意見の交換が行われた。

本業務により提供することができた情報等が、E S Tモデル事業の一層の推進だけでなく、全国のE S Tの実現に向けた取組に貢献できていれば幸いである。

平成20年3月24日

東京都千代田区五番町10番地  
交通エコロジー・モビリティ財団  
会長 井山嗣夫

## 担当者名簿

交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部長	加藤 信次
交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部審議役	市丸 新平
交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部係長	岡本 英晃

電話番号：03-3221-7636

FAX：03-3221-6674

株式会社日本総合研究所総合研究部門研究員	熊井 大
株式会社日本総合研究所総合研究部門研究員	三木 優
株式会社日本総合研究所総合研究部門研究員	佐々木 努

電話番号：03-3288-4196

FAX：03-3288-4691

# 平成19年度全国のESTモデル事業推進のための普及啓発委託業務

## 報告書 目次

報告書 ダイジェスト版	3
<b>I部 第2回 EST普及推進フォーラム 開催記録</b>	
1. 開催状況	7
1. 1. 開催概要	7
1. 2. 参加状況	8
1. 3. 会場風景	9
2. 開会挨拶	10
3. 基調講演・特別講演	13
3. 1. 基調講演 ESTと地球温暖化防止に向けた取組み ～モビリティ・マネジメントを事例にして～	13
3. 2. 特別講演 公共交通網の再生と自動車交通適正化の試み ～韓国ソウル市の取組み～	29
4. パネルディスカッション EST実現に向けた地域戦略の方向性	44
5. フォーラム総括 脱温暖化2050に向けて ～次世代へのメッセージ～	83
6. 閉会挨拶	102
<b>II部 第2回 EST普及推進フォーラム スライド集</b>	
1. 基調講演・特別講演	109
2. パネルディスカッション	169
3. フォーラム総括	211
4. ポスターセッション	221
<b>(参考資料)</b>	
1. 報道発表資料	231
2. NHK総合「おはよう日本」放送内容	238
3. 日本経済新聞 掲載内容	239
4. 参加者アンケート	240